

CFNJ 同窓生通信

& Prayer Letter No. 50

2013/11 ~ 12



CFNJ 同窓生のみなさん、お元気ですか？

恵みと平安のごあいさつを送ります。

ハレルヤ！北海道はいよいよ冬の訪れとともに、ますます霊に燃え、祈りの炎が大きくなってきています。学院卒業生の皆さんが全国各地で神の御国のために仕える中、主の栄光が日本に訪れている喜びの知らせと、祈りのリクエストが届きましたので、お知らせします。

ビッグニュース！ -Praise Report-

卒業生の金聖圭師 (ALPS1 期生) と張瓊文師 (ALPS6 期生) は現在、石狩市で教会活動に専念されていますが、お二人が遣わされたこの地に祈りの家を立て上げるよう主からの召しを受け、今年2013年11月に長年の祈りの答えとして「iTOD (石狩ダビデの幕屋)」を新たにスタートされました！この働きを通して、主の御国がさらに拡大されるように、共に祈りましょう。

8月から祈ってきた下の写真にある一軒家 (中古物件) を iTOD 祈りの家として、購入することになり、10月の下旬に契約をしました。土地は83坪で、一階は21畳のリビングと6畳の台所、バス、トイレ、2階には4つの部屋があります。1階は主に祈りの場所として、2階の部屋は短期間で、各地から祈りに来る方々が宿泊できる場所として用いていく予定です。この物件の購入代金は1,348万円でしたが、購入代金の内、1,040万円は無利子で (複数の教会から) 融資してもらうことができ、残りの部分は献金と石狩教会の積立金で、残金を11月8日に全額支払い、名義変更も終わっています。皆様のお祈りと貴い献金を心から感謝します。これらの借金を早い時期に返済できるように、これからも是非お祈りとお支援助を願います。

現在の状況ですが、来週からは建物のセントラルヒーティング暖房設備の工事が始まります。この工事費に160万円かかります。暖房工事が終わるのは11月の末を予定しています。暖房設備の工事が完了したら、12月からは本格的にこの建物で iTOD の祈りのミニストリーが始まります。暖房設備の工事費用やこれから必要な備品等の購入に更に必要がありま

iTOD (石狩ダビデの幕屋：祈りの家)
代表 金聖圭 (ALPS 1 期卒)

iTOD インフォメーション:

〒061-3216 北海道石狩市花川北6条2丁目112番地 iTOD (石狩ダビデの幕屋、祈りの家)
TEL/FAX 0133-77-8459 mail to itod@lovehokkaido.net
ホームページ http://www.lovehokkaido.net/itod.awe.jp/iTOD/About_Me.html

Ishikari Tabernacle of David



緊急祈りの要請

◆森本 辰也兄 (8期卒業生/グレイスバイブルチャーチ札幌所属) が、11月5日 (火) の夕方、脳内出血で倒れ、緊急入院されました。一時は言語および右半身にマヒが見られ心配されましたが、現在は言葉も戻り、右手足を少しずつ動かすこともできるようになっています。しかし、完治するためには、今後リハビリ専門の病院に移って数カ月にわたるリハビリ治療が必要となります。神様の御手による完全ないやしと回復のためお祈り下さい。また、奥さんの薫さんと2人の子どもたち (聖徒くんと真徒くん) の守りと平安のためにもとりなしをお願いします。

導かれた方はお見舞いやメールなどでご本人とご家族を励まして下さいますようお願い致します。



北斗チャペルキリスト教会の安田師 (右手前) を訪れた高木兄 (右上)

学院訪問レポート!

今月11月に、第23期卒業生の高木 頼幸兄が、体験入学を希望していた教会の兄弟と一緒に、学院を訪れてくれました。高木 頼幸兄は現在、ハーベストチャーチ (宮崎) にてご家族とともに牧会に専念しており、たくさんの人々をイエス様のもとへ導き、献身者の弟子育成に活躍しています!

学院の祈りの課題

収穫の主に、収穫の働き人を求めて...

- ★収穫のための働き人が更に増し加えられるために。2014年度に入学する新入生のために。
- ★2014年1月9日~15日のイスラエル研修旅行のために。万全の備えができますように。
- ★光熱費などが高騰しているため、学院の通常経費・運営費が今まで以上にかさんでいます。通常経費のために、定期的にささげてくださる支援者が増し加えられるように。

同窓生の皆さんのために、わたしたちは祈り続けます。祈りの課題やレポート証などをお寄せください。連絡は office@cfnj.com noriko@cfnj.com へ



CFNJ 聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157 (0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP/www.cfnj.com ●e-mail/office@cfnj.com

あなたの周りにいるクリスチャンに学院をすすめてください。日本中のクリスチャンが、まずリバイバルされる必要があります。3日間の、無料体験入学もあります。ゲストスピーカーの授業は、いつでも無料で聴講できます。

発行者/鍛冶川紀子